主催　IT活用教育センター

第7回 IT活用FD・SDセミナー **大学教育・運営における**

生成AI実践セミナー

豊橋技術科学大学 教員・職員のためのハンズオン・レクチャー

2026 7/10（金）

時間 10:30～17:00

本セミナーは、大学職員の能力開発（FD・SD）に関する研修（カテゴリーD）として実施いたします。

会場　A-114 講議室

対象　本学教職員

形式

第1部	10:30 - 12:00	聴　講	対象：全教職員（希望者）
第2部	13:00 - 15:00	ハンズオン	対象：教員
第3部	15:30 - 17:00	ハンズオン	対象：職員

ハンズオン参加にはノートPC（Chrome・Googleアカウント）をご持参ください

内容　活用事例紹介 + 教員／職員別ハンズオン

Gemini / Deep Research / NotebookLM / Google Classroom / Gem / Google Formの実践

生成AIは、対話型ツールからAIエージェントへと急速に進化し、大学の教育・研究・運営のすべての領域に活用が広がっています。本セミナーは、1日を午前・午後（前半）、午後（後半）の3部構成で実施します。教員と職員では生成AIに求める活用領域が異なることから、午後をユーザータイプ別に分割し、それぞれに最適化したハンズオン内容を用意しました。午前の活用事例紹介は、教職員どなたでも自由に聴講いただけます。

大学を取り巻く環境変化と生成AIの位置づけ

大学は、教育・研究・運営という 3 つの柱を持つ複合組織です。2024 年以降に普及した生成 AI は、当初こそ「ChatGPT 等の対話型ツール」という位置づけでしたが、2026 年現在、この 3 つの柱すべてに深く関わるようになりました。
教員にとっては、授業準備・学生指導・研究調査・論文執筆支援 が、生成AIを使うか否かで生産性が大きく変わる時代になりました。職員にとっては、議事録作成・行政文書整理・アンケート設計・データ分析など、定型業務の多くが生成AIによって短時間化できるようになりました。
一方で、「使ってみたいが、どこから始めればよいかわからない」「無料アカウントでどこまでできるのか把握できていない」「ハルシネーション（誤情報生成）が心配で踏み込めない」という声も、依然として多く聞かれます。本セミナーは、こうした「最初の一歩」を、一日かけて確実に踏み出すための機会として企画しました。

講師 大島 直樹
山口大学 大学院
技術経営研究科 教授

これまで山口県内をはじめ、全国各地で中小企業経営者や自治体職員、教育機関関係者を対象とした生成 AI の実践研修を多数実施してきました。「一人のエキスパートよりも、全員がAIをパートナーに」をテーマに、誰もが生成AIを業務や学びに活用できる環境づくりを支援しています。

10：30　第 1 部 ｜ 活用事例の紹介　対象：全教職員（希望者）

山口大学／YIC情報ビジネス専門学校での生成AI活用事例
導入の成功・失敗パターンと質疑応答

12：00　ランチブレイク

13：00　第 2 部 ｜ 教育・研究のための生成AI活用　対象：教 員

Geminiの基本と「教員のための 8+1 公式」
Deep Researchの活用とレポート加工／Google Driveとの シームレスな連携
NotebookLM（音声解説・動画解説・スライド生成）／ Google Classroom 連携

15：00　ティーブレイク

講師への個別質問・相談も可能です。
第2部の内容に関する質問や、第3部に向けた事前相談を受け付けます。

15：30　第 3 部 ｜ 大学運営・事務のための生成AI活用　対象：職 員

Gemを中心とした業務効率化（議事録作成の自動化を含む）
NotebookLM による 行政文書の整理／留学生向け資料の多言語化
17：00　Google Form × NotebookLM の連携（アンケート設計から分析まで）

参加方法

人数把握のため、できるだけ事前申込を
URLまたはQRコードよりお願いいたします。
https://forms.gle/onqYGFGLSgbzypRX9

申込締切
2026年6月29日13：00

お問い合わせ先： IT活用教育センター / E-mail cite-office@cite.tut.ac.jp